

令和元年度実施施策に係る政策評価書

別紙2

(環境省R1-27)

施策名	5-6. 東日本大震災への対応(自然環境の復旧・復興)				
施策の概要	地域の自然資源等を活用した三陸復興国立公園への再編成、被災した公園事業施設の復旧や復興のための整備に取り組む。				
達成すべき目標	三陸復興国立公園の創設を中心とした様々な取組を通じて、森・里・川・海のつながりにより育まれてきた自然環境と地域の暮らしを後世に伝え、自然の恵みと脅威を学びつつ、それらを活用しながら復興する。				
施策の予算額・執行額等	区分	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
	当初予算(a)	2,024	1,410	1,300	632
	補正予算(b)	-	-	-	-
	繰越し等(c)	▲ 450	▲ 237	234	
	合計(a+b+c)	1,574	1,174	1,534	
執行額(百万円)		1,349	991	1,444	

測定指標	三陸復興国立公園(24年度まで陸中海岸国立公園)の利用者数の推移(千人)	基準	実績値					目標	達成
		H23年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	-
		458	3,380	2,850	2,770	-	-	6,994	
	年度ごとの目標値		-	-	-	-	-		
	三陸復興国立公園内の利用拠点(集団施設地区)の年間利用者数(千人)	基準	施策の進捗状況(実績)					目標	達成
		H17-21年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	-
		2,975	1,776	1,383	1,430	-	-	2,975	
	年度ごとの目標値		-	-	-	-	-		
	みちのく潮風トレイル踏破認定証の発行数(人)	基準	施策の進捗状況(実績)					目標	達成
		-	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度		-
		-	1,588	213	227	50	-		
	年度ごとの目標		-	-	-	-	-		
	CPUE(一つのわなで捕獲した頭数(イノブタを除く))の減少	基準	施策の進捗状況(実績)					目標	達成
		-	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	-	-
		-	0.031	0.042	0.038	0.018	0.034	-	
	年度ごとの目標		イノシシ等を安全かつ効率的に捕獲し被害が軽減する生息密度に抑える						

目標達成度合いの測定結果	(各行政機関共通区分) 相当程度進展あり					
	東日本大震災からの復興の基本方針の策定を受け、平成24年5月に、「三陸復興国立公園の創設を核としたグリーン復興のビジョン」を環境省として策定し、当該ビジョンに基づき、三陸復興国立公園の指定等の7つのグリーン復興プロジェクトを進めている。 - 平成25年5月に創設した三陸復興国立公園については、平成27年3月に南三陸金華山国立公園を編入した他、利用施設の復旧などを実施した。国立公園利用者数は震災以降増加傾向であったが、平成28年度は減少に転じている。国立公園の利用者の増加を図り、本取組が観光拠点の復旧・復興に貢献するよう一層取組を推進していく。					

評価結果	<ul style="list-style-type: none"> 当該事業において、三陸地域の重要な観光資源である旧陸中海岸国立公園の主要な利用拠点等の施設を復旧することはできたが、三陸復興国立公園への編入地域や「みちのく潮風トレイル」については、今後も整備が必要である。 三陸復興国立公園の利用拠点の利用者数はその年の連休の配置や天候に大きく左右されるため、年ごとに増減が大きく、平成27、28年度は2ヶ年連続で減少傾向となった。今後、みちのく潮風トレイルの全線開通(R1年6月)等を踏まえ、普及啓発を強化する予定であり、利用拠点における利用者数増加を図る。 帰還困難区域における野生鳥獣の捕獲については、平成25年度より開始し以後毎年度、被害の低減を図るため安全かつ効率的な捕獲に努め捕獲努力量として、のべわな日数(捕獲実施日数×わなの数)を増加(平成29年度:日数:約7ヶ月、わな数:100基→平成30年度:日数:約10ヶ月、わな数:301基)させてきている。
	施策の分析
	次期目標等への反映の方向性

学識経験を有する者の知見の活用	—
-----------------	---

政策評価を行う過程において使用した資料その他の情報	自然公園等利用者数調
---------------------------	------------

担当部局名	国立公園課 野生生物課 自然環境整備課	作成責任者名 (※記入は任意)	熊倉 基之 中尾 文子 山口 富夫	政策評価実施時期	令和2年9月
-------	---------------------------	--------------------	-------------------------	----------	--------